

町田市議会だより



市議会ホームページもご覧ください。

<https://www.gikai-machida.jp/>

町田市議会へのご意見をお寄せください。

電話 042-724-4049 FAX 050-3161-7663

eメール gikai@city.machida.tokyo.jp

- ・お寄せいただいたご意見の要旨が広報紙等で紹介される場合がございます。ご了解の上、送信ください。
- ・第三者の誹謗、中傷、個人情報などは送信しないでください。
- ・原則として個別の回答は行いません。



No.227

令和5年1月30日発行

編集：議会運営委員会 発行：町田市議会
〒194-8520 町田市森野2-2-22

令和4年(2022年)

第4回定例会

11月30日～12月23日

第5回 高校生と町田市議会議員の

意見交換会

を開催しました！！



2022年11月6日に、第5回となる高校生との意見交換会を開催しました。当日は、市内の高校生36名(全9校)、議員21名が参加しました。8グループに分かれ、第1ラウンドは「どうすれば町田市が住みたい街ランキング1位になれるか」について、第2ラウンドは「どうすれば若者が投票するか」について、ざっくばらんに意見を出し合い、議論を深めました。意見交換終了後は各グループの代表者が各グループの意見や個人の感想などを発表し、その後、議場で電子表決の体験や記念撮影等を行いました。大盛況のうちに終了し、市議会にとって有意義な成果が得られました。

詳細は
8面へ

主な内容

- 2～4面★一般質問
- 5面★決議・意見書(要旨)★本会議の質疑から★可決した主な議案の内容★会派の動き★委員会の行政視察★常任委員会の活動状況
- 6面★委員会の審査から★委員会提出議案
- 7面★議案審議結果一覧表★傍聴者の声(アンケートから)
- 8面★第5回 高校生と議員の意見交換会★12月定例会の日程

本定例会は、11月30日から12月23日までの24日間にわたり開催され、議案30件、請願3件を審議しました。

審議の結果、市長提出議案は18件を可決、承認しました。

委員会提出議案は1件を可決しました。議員提出議案は5件を可決、6件を否決しました。

また、市民から提出された請願は2件を不採択、1件を継続審査としました。

令和4年度(2022年度)12月補正 会計別予算構成表

(単位：千円)

区分	補正前の額	構成比(%)	補正額	計	構成比(%)
一般会計	180,007,336	57.5	1,199,335 (第5・6号合算)	181,206,671	57.7
国民健康保険計	43,910,669	14.0	0	43,910,669	14.0
事業費	39,105,092	12.5	0	39,105,092	12.4
特別会計	12,928,825	4.1	0	12,928,825	4.1
後期高齢者医療計	146,412	0.1	0	146,412	0.0
鶴川駅南土地画整理事業	19,456,577	6.2	0	19,456,577	6.2
下水道事業	12,173,092	3.9	0	12,173,092	3.9
収益的	7,283,485	2.3	0	7,283,485	2.3
病院事業	17,476,986	5.6	0	17,476,986	5.6
収益的	15,701,016	5.0	0	15,701,016	5.0
資本的	1,775,970	0.6	0	1,775,970	0.6
小計	133,024,561	42.5	0	133,024,561	42.3
合計	313,031,897	100.0	1,199,335	314,231,232	100.0

12月補正予算額(第5号・第6号合算)は、一般会計の歳入・歳出がそれぞれ11億9,933万5千円の増額となります。

令和4年度 12月補正予算を可決

- 民生費** 児童福祉総務費の児童福祉事務費：4億9,343万7千円。生活保護費の生活保護費：1億1,165万5千円。
- 衛生費** 保健予防費の保健予防事務費：8,139万8千円。
- 消防費** 防災対策費の常備消防費：1億3,011万1千円。
- 教育費** 学校施設費の小学校施設費：8,910万円。

(仮称)町田市立国際工芸美術館 整備計画の工事費削減努力を継続することを求める決議を可決

詳細は
5面へ

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

請願書の紹介のご相談など、議員へのご面会を希望される場合は、可能な限り少人数での来庁をお願いいたします。

3月定例会のお知らせ(予定)

月	日	内容
3月	21日(水)	本会議(包括外部監査結果報告・補正予算提案理由説明・委員会付託)
3月	22日(木)	本会議(代表・個人質疑)
3月	23日(金)	本会議(代表・個人質疑)
3月	24日(土)	本会議(代表・個人質疑)
3月	27日(火)	本会議(代表・個人質疑)
3月	28日(水)	本会議(代表・個人質疑)
3月	29日(木)	本会議(代表・個人質疑)
3月	30日(金)	本会議(代表・個人質疑)

※受付締切日にご注意ください。
日程は変更になる場合があります。詳しくは、町田市議会事務局へお問い合わせください。

一般質問

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。

※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



12月5日から9日の5日間にわたり、32名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。
※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。



笑顔あふれる町田をめざして



熊沢あり(諸派)
小学校2学期制に関する、児童保護者の意見をとり入れるべきと考えるが。
指導室長 2学期制導入校において保護者、児童にアンケート調査を行い、具体的な効果、予想される課題への対応についても検証予定です。
道路部長 駐輪場用地を活用し、直進、右左折レーン設置の可能性を考えていきます。どのようなことができるのか、警察とも相談していきます。
副市長 ひなた村等と市の指定管理施設におけるナラ枯れの対策はどうなっているか。
総務部長 被害が小規模な場合、指定管理者は対象の樹木伐採などを行います。被害が大規模な場合、指定管理者は状況を報告し、施設所管部署は関係部署などと連携して対応することとなります。



ユニバーサルなまちづくりを



松葉ひろみ(公明党)
施設整備の際には、視覚障がい者支援アプリ「ナビレンス」のようなツールを取り入れるべきではないか。
地域福祉部長 条例に規定する整備基準について解説した整備基準等マニュアルを23年度改訂予定であり、視覚障がい者を支援するツールの事例を紹介するなど検討します。
副市長 障がい者の日中一時支援を、まずはひとり親などに



保育所運営の安定



森本せいや(まちだ市民クラブ)
保育所等の運営安定化が必要。定員の弾力的運用と0歳児保育推進事業の拡大を。
子ども生活部長 ゼロ歳児入所の動向の変化を注視し、施設の意見を伺いながら対応していきたいと考えています。
副市長 鶴川駅改札口と既存の跨線橋を残すべきとの声が強い。地域の立場に立ち、小田急電鉄に強く求めてほしい。
都市整備担当部長 そうし



多種多様な幅広い公共サービス



中川幸太郎(諸派)
終活支援について現状と今後は。
いきいき生活部長 各高齢者支援センターにおいて、質問が月1件あるかないかになります。希望される方がやっておくべきことを確認できるように、案内を行っています。
副市長 町田市で電動キックボード活用についてどのように考えているか。
都市づくり部長 今後も有



町田市の農業・芝溝街道の整備



加藤真彦(自由民主党)
学校給食への市内産農産物利用拡大への取組は。
学校教育部長 22年12月に町田市農業協同組合と学校給食における地場農産物活用に関する連携協定書を締結予定です。需給調整は、農産物の種類、時期、量について市で計画をつくり、町田市農業協同組合が供給を農業者にお願する取組を考えています。
認定農業者数減少の対策は。
副市長 補助制度などによる支援や新たな農業の担手の育成を図っていきます。
副市長 綾部交差点の整備予定です。



中心市街地のまちづくり推進!



三遊亭らん丈(自由民主党)
企業版ふるさと納税制度の活用に向けて、町田市の考えを問う。
市長 私をはじめ全職員が一丸となって、企業に対し積極的なプロモーションを行うていくことで、市の進むべきまちづくりへの共感の輪を広げていきたいと考えています。
副市長 中心市街地のまちづくりのうち、森野住宅周辺地区の今後を問う。



大地沢の自然は町田市民の宝!



おせき重太郎(諸派)
23年4月から始まる大地沢自然交流サイトについて指定管理者から受けている提案は。
本本副市長 食材や道具を持ち込まずに楽しめる手ぶらでバーベキュー、防災キャンプ講座などがあります。さらに、利用料金のキャッシュレス決済など順次導入予定です。
副市長 大地沢自然交流サイトと都立公園である大戸緑地の役割の違いは。
子ども生活部長 大地沢自然交流サイトは恵まれた自然の中で、キャンプやテントを利用した宿泊やバーベキュー、陶芸、工作教室などの体験ができる場所と考えています。
副市長 ガイドをつけて大地沢子ども生活部長 実施に向けて指定管理者に情報提供していきたいと思っています。



物価高騰から予算運営が厳しい中、市民への支援策に影響しない事が大切だが



おんじよう由久(公明党)
物価高騰等から予算運営が厳しい中、市民への支援策に影響しない事が大切だが、政策経営部長 渋滞は、住民の声を聞きながら情報提供や周知を行うよう働きかけた。市内団体とは、連携できる可能性があれば積極的に事務局と調整していきたい。
副市長 学校統廃合を進める今、不登校特例校設置等、不登校児童生徒の支援強化の時だが、
市長 適応指導教室の複数設置、不登校特例校の設置も検討していくことが必要であると思っております。

扶養照会は通知
に基づき対応を

佐々木智子(日本共産党) 契約で不利益を受けるのか。財務部長 一般会計、特別会計にかかわらず、適格請求書発行事業者を入札参加や契約締結の要件にするにはありませぬ。免税事業者と市との契約には影響はありません。第9期計画策定に向けた「健康とくらしの調査」に聞こえに関する設問を求める。いきいき生活部長 現在、調査を実施しており、耳の聞こえについて尋ねています。

受益者負担の適
正化について

白川哲也(選ばれる町田をつくる会) 画22-26において、25年度に基本方針の見直しを予定していることから、負担割合の妥当性も含め検証していきたい。財務部長 新設施設は受益者負担に合う収支計算や料金設定をすべきと考えるが市の見解は。財務部長 運営開始後の収入は基本方針に基づき受益者負担割合のサービスクラウド、民間や近隣自治体サービスにおける対価を参考に検討しています。

バス園児置き去
り障がい者

小野りゅうじ(まちだ市民クラブ) 子ども生活部長 ご提案があった内容につきましては、周知方法も含め検討させていただきます。市民に対する合理的配慮の位置づけは。地域福祉部長 町田市の条例における民間事業者や市民に対しての合理的配慮の考え方につきましては、今後、条例検討を諮問する障がい者施策推進協議会で検討させていただきます。

少子育化を解消す
る子育て施策を

新井よしなお(無所属) ら3年間補助が出るため、財政負担はありません。所得制限撤廃した場合の負担は約7400万円の増額となります。所得制限を設けずに公立小中学校の給食費を無償化した場合の財政負担額は。学校教育部長 小学生の場合はおおよそ10億7000万円、中学生はおおよそ6億5000万円を見込んでいます。合計で17億2000万円が年間かかることとなります。

所有者不明私道
への対応など

山下つや(公明党) 改正民法を受け、所有者不明私道への対応ガイドラインの改訂が行われたが、市が考える見直しは。道路部長 私道舗装整備補助事業は、一部の所有者が不明で申請を受けることができなかった案件について、過半数の同意によって補助を受けられるよう見直す予定です。改正児童福祉法で求められる児童発達支援センターの役割機能強化の検討状況は。子ども生活部長 教育センター複合施設への移転を機会に医療的ケア児や肢体不自由児の受入れを強化できるよう、検討を進めています。町田市バイオエネルギーセンター運営協議会への環境保全協定における課題は。循環型施設担当部長 排出ガスの自主規制値について、運転上、継続的管理、安定化が課題と認識しています。

生公園へ相談／忠
告

小野寺まなぶ(公明党) 示す展開方法に対する対応を検討していきます。子ども家庭庁と連携した「こども家庭庁」と連携したいじめ相談窓口の展開は。指導室長 いじめ匿名連絡サイト、スクールサインでは、記述内容を基に相談を受けています。今後、いじめ問題を主体的に考える機会を設定することを目的に、町田中学校生フォーラム「いじめ防止に向けて」を実施予定です。国が今後子ども生活部長 国が今後都市整備担当部長 設置に向けて検討を進めています。安全強化は、常駐している警備員が巡回を行い、危険な遊びをしていた場合は注意喚起を行っています。危険な遊びが何度も確認された箇所は、重点的に巡回するとともに看板設置などを行ってまいります。

認知症施策／公
用車の管理運用

佐藤和彦(まちだ市民クラブ) 支援センターでは、定期的な安否確認を要する高齢者などに対し、生活状況を把握し、必要な支援を行っています。MCI(軽度認知障がい)への支援内容は。いきいき生活部長 医師による物忘れ相談や認知症電話相談窓口事業を行っています。鶴川サナトリウム病院では、軽度認知障がいの方を対象としたトレーニングスタジオ、ASMOを開設しました。積極的な見守りを推進していくのか。いきいき生活部長 高齢者

スクールの増員を
求める

藤田 学(自由民主党) 替え促進を求める。学校教育部長 25年にはPスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーのさらなる増員を。教育長 学校現場における相談のニーズは今後も高いものと思われ、専門性の高い人材の確保に努めるとともに、増員も検討していきます。小学校給食における「安全性」「利便性」「食育」の観点からPEN食器への切

中核市ベンチマ
ーキングなど

村まつ俊孝(公明党) 就労等の相談をするワンストップ窓口を設置してはどうか。いきいき生活部長 事業の成果や実施自治体における効果等について注視したい。市長 個性豊かな地域社会をつくる先導役の中核市と比較することが今後の市政運営において大変有意義なものになると考えております。政策立案やさらなる行政経営改革につなげ、町田の魅力や市役所の組織力を向上させたい。行政が関わり高齢者が

日本語支援の現
状／児童の課題

笹倉みどり(まちだ市民クラブ) 教育長 日本語を母語としない子どもたちへの日本語指導は大変重要な課題と受け止めています。現状を改善できるように努めていきたい。学校教育部長 22年度は、文部科学省の事業を活用し、研修を実施しました。指導力向上に向けた研修は、23年度以降も実施していきます。日本語教育の推進に「日本語教育の推進に必要と考えるが、市の考えは。検討していきます。

乳幼児コ
ロナは慎重に

渡辺聡太郎(選ばれる町田をつくる会) 渡辺聡太郎(選ばれる町田をつくる会) 乳幼児への接種勧奨は極めて慎重にすべきと考える。副反応による小中学校欠席者数は把握しているか。臨時接種担当部長 接種は任意のため、保護者が判断しやすいよう、情報を様々な広報媒体により周知しています。学校教育部長 副反応に伴って出席停止とした児童生徒数の調査は行っていません。町田の下水処理は革新



町田市の小学校給食では、軽くて丈夫なポリエチレンナフタレート食器、いわゆるPEN食器での給食提供を進めています。



少子化を解消する

渡辺さとしまちだ市民クラブ
 鶴川図書館再編において、地域住民とのさらなる意見交換と合意形成が必要だが、**生涯学習部長** 10月から、近隣の町内会・自治会の会長、地区協議会などへ伺い、説明を始めたところです。2月頃には、より広い方々に向けた説明会も予定しています。様々な意見を伺いながら、地域の方々と共に考えていきます。**利用ニーズが高まる適**

生涯学習部長 23年3月に運営団体設立に向けた準備会を立ち上げ予定です。地域の方々への説明では、方向性として図書やコミュニティ機能を持つ民設民営の施設へ転換することを提案しています。**図書館としての存続を** 求めるが、地域や団体に対し説明会や意見を聞く機会を。



鶴川図書館の存続を求め

田中美穂 (日本共産党)
 鶴川図書館の今後について問う。**生涯学習部長** 23年3月に運営団体設立に向けた準備会を立ち上げ予定です。地域の方々への説明では、方向性として図書やコミュニティ機能を持つ民設民営の施設へ転換することを提案しています。**図書館としての存続を** 求めるが、地域や団体に対し説明会や意見を聞く機会を。



チルドレンファーストのまち

今村るかまちだ市民クラブ
 (仮称)子どもにやさしいまち条例の理念は今後の市の施策にどのように反映させるのか伺いたい。**市長** これまで以上に子どもの意見を市の施策に反映できるように、子どもの市政参画の機会がより充実するよう取り組を進め、子どもを起点とするまちづくりを進めてまいります。**P.T.A.連合への支援を**

生涯学習部長 P.T.A.は学校教育活動への理解や支援など、学校、家庭、地域を結ぶ貴重な役割を担っていただいていると認識しています。引き続き、それぞれのP.T.A.の課題の把握に努め、必要に応じて支援を行ってまいります。



SDGs達成へ食品ロス削減!

松岡みゆき (無所属)
 八王子市が食品ロス削減へ、期限が近い食品を安く売りたい店と、購入したい消費者をつなぐ食品マッチャーピスを開始した。市もSDGsの達成のためフードシェアリングサービスを導入しては、環境資源部長 (仮称)食品ロス削減推進計画において、市に合ったサービスの導入を検討していくことを盛り込んでいく予定であり、導入に向けたスケジュール感を示しながら、しっかりと進めていきたいと思っています。**パートナシップ制度** 導入は拙速。当事者の困り事の解決に先ず慎重な議論を。**市民協働推進担当部長** 新しい制度を開始するには不安や戸惑いを生じることも想定され、導入後も引き続き、市民の声や社会情勢の変化に対応しながら、性の多様性に関する取組を進めてまいります。



障がい者青年学級充実を求めて

細野龍子 (日本共産党)
 新型コロナ第8波から市民を守るための相談体制や保健所の体制強化を問う。**保健所長** 自宅で診療や看護を受けられる体制を確保しています。今後も、重症化リスクの高い方に効果的かつ重点的に支援を行っていきます。**障がい者青年学級の直営での存続を求める。**
生涯学習部長 町田市生涯学習センターのあり方見直し

方針に基づき、実行計画を22年度中に策定します。障がい者青年学級事業についても計画の中で検討していきます。
南町田土地地区画整理事業 が終わり、残されたまちづくりの課題の取組状況を問う。**都市整備担当部長** テニスコートの騒音対策は、23年度に防音壁を設置予定です。運動広場の水はけ対策は、水たまりの部分の芝生の張り替えを23年4月から行う予定です。



農業、不登校、冒険遊び場

秋田しづか(まちだ市民クラブ)
 持続可能な農業への転換として、みどりの食料システム戦略への取組状況を問う。**北部・農政担当部長** 22年9月に公表された国の方針に基づき、地域の実情を踏まえて都道府県が主導で基本計画を策定することになっており、都の動向を注視していきます。**メタバースを活用した不登校支援を検討いただけませんか。**
子ども生活部長 引き続き、国の方針や動向を注視するとともに、活動団体や公園管理者と連携しながら冒険遊び場事業を支援していきます。

学校教育部長 導入している自治体も少なく、市における導入は、先行自治体の動向を注視していきます。**せりがや冒険遊び場の今後の在り方を話していただけないか。**
子ども生活部長 引き続き、国の方針や動向を注視するとともに、活動団体や公園管理者と連携しながら冒険遊び場事業を支援していきます。



価格高騰/児相誘致/扶養照会

東友美(まちだ市民クラブ)
 資材・物価・原油価格高騰への対応について考えは。**市長** 生活者の負担軽減は、経済情勢、国、都の動向を見極め、地域のニーズや状況を的確に捉え、必要な対策を講じてまいります。公共事業は、最新の資材単価を採用するとともに、資材の納期を踏まえた適正な工期を設定し、計画的、かつ適切に工事発注が行えるよう努めてまいります。

子ども生活部長 22年9月に都知事宛てに、教育センター複合施設への設置の提案を含む要望書を提出しました。**生活保護のしおりに扶養照会内容の記載を求める。**
地域福祉部長 生活保護のしおりへの扶養照会を行う場合及び行わない場合の記載については、議員から紹介の内容を参考に検討していきます。



高すぎる負担費は削減を

矢口まゆ (諸派)
 小中学校の学校教育費は小学校で約38万円、中学校で約42万円(文科省調査)となっている。保護者負担額が過度なものではないか、適切な金額、内容が見直すべき。**学校教育部長** 海老名市のようなアンケート調査ですが、学校徴収金について校長役員審査委員会があり、毎年度金額の適正化について見直しを図っていく予定になっています。

子ども生活部長 22年9月に都知事宛てに、教育センター複合施設への設置の提案を含む要望書を提出しました。引き続き、国の方針や動向を注視するとともに、活動団体や公園管理者と連携しながら冒険遊び場事業を支援していきます。



新産業創造センターと地域貢献

吉田つとむ (無所属)
 創立十年の町田新産業創造センターは、入居期限を過ぎた卒業生に対して、その後地元での事業所開設やセンター事業の協力をどのように求めているか。**経済観光部長** 講師として、起業家の知識や経験を伝えていただくなど、卒業後もつながりを持ち、創業を目指す方の指導者としてご協力をいただいています。こうした取組

生涯学習部長 23年3月に運営団体設立に向けた準備会を立ち上げ予定です。地域の方々への説明では、方向性として図書やコミュニティ機能を持つ民設民営の施設へ転換することを提案しています。**図書館としての存続を** 求めるが、地域や団体に対し説明会や意見を聞く機会を。



9価ワクチンの定期接種の周知

おく栄一 (公明党)
 23年度4月1日から定期接種化される9価HPVワクチンの情報提供・周知方法をどのように行う予定か。**保健所長** わくわくワクチンプラスや市ホームページを活用、医師会を通じ医療機関から情報提供も行っていただく依頼を予定しています。23年度に13歳となる女性の保護者には、通知を発送予定です。入札の変動型最低制限

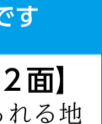
子ども生活部長 引き続き、国の方針や動向を注視するとともに、活動団体や公園管理者と連携しながら冒険遊び場事業を支援していきます。



老いても人間らしく生きるまち

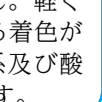
殿村健一 (日本共産党)
 厚労省介護部会による「給付と負担の見直し」(利用料原則2割負担、要介護1、2の保険給付外し、ケアプラン有料化)の中止を求めよ。**いきいき生活部長** 自己負担割合やケアマネジメント費用見直しは社会保障審議会の議論を注視しています。要介護1、2の方の訪問、通所サービスなどの地域支援事業移行は慎重を期するよう全国市長会

子ども生活部長 22年9月に都知事宛てに、教育センター複合施設への設置の提案を含む要望書を提出しました。引き続き、国の方針や動向を注視するとともに、活動団体や公園管理者と連携しながら冒険遊び場事業を支援していきます。



SDGs達成へ食品ロス削減!

松岡みゆき (無所属)
 八王子市が食品ロス削減へ、期限が近い食品を安く売りたい店と、購入したい消費者をつなぐ食品マッチャーピスを開始した。市もSDGsの達成のためフードシェアリングサービスを導入しては、環境資源部長 (仮称)食品ロス削減推進計画において、市に合ったサービスの導入を検討していくことを盛り込んでいく予定であり、導入に向けたスケジュール感を示しながら、しっかりと進めていきたいと思っています。**パートナシップ制度** 導入は拙速。当事者の困り事の解決に先ず慎重な議論を。**市民協働推進担当部長** 新しい制度を開始するには不安や戸惑いを生じることも想定され、導入後も引き続き、市民の声や社会情勢の変化に対応しながら、性の多様性に関する取組を進めてまいります。



用語の解説 本文中の青文字の解説です

- ◎**企業版ふるさと納税制度** 【2面】
 国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。
- ◎**hyper-QU** 【2面】
 hyper-QU (教育・心理検査) は hyper-Questionnaire-Utilities の略。児童生徒がアンケートに答えることで、学校生活に対する満足度や意欲、悩みなど、児童生徒一人一人の心の状態を詳細に把握することのできる心理テストです。
- ◎**PEN食器** 【3面】
 PEN (ポリエチレンナフタレート) を主成分とした合成樹脂製の食器で、原料、着色剤に発がん物質や環境ホルモンは含まれておりません。軽く割れにくい、120度の耐熱温度、食品による着色が少なく、酸やアルカリ、油に強い、塩素系及び酸素系漂白剤が使用できることが主な特徴です。

Copyright © 2023. All rights reserved. (https://www.city.tamaki.jp/)

議員提出議案 決議・意見書(要旨)

本定例会では決議1件、意見書4件を可決し、議長名で関係行政庁へ提出しました。要旨は次のとおりです。

(仮称)町田市立国際工芸美術館整備計画の工事費削減努力を継続することを求める決議

文教社会常任委員会が行政報告のあった「(仮称)国際工芸美術館実施設計の進捗状況について」では、当初予算に計上した工事費約28億6千万円から1億8千万円の減額を行ったが、一方で資材高騰等により6億6千万円増額し、計約33億4千万円となる見込みが示された。しかし、資材等の高騰については今後益々その影響が懸念されるため、予算措置を繰り返すことは市の財政状況を考慮すると限度がある。よって、町田市議会は引き続き工事費削減努力を継続することを求める。

町田市長宛て

多様な学びの場を提供する施策の充実・強化を求める意見書

1 不登校特例校の設置が進むよう、設立・運営に関し更なる財政的・制度的支援を図ること。
2 不登校児童生徒の学校以外での多様な学習活動に対する保護者負担軽減のための経済的支援を早急に実施するとともに、フリースクール等に財政支援を実施すること。
3 いじめ防止対策や不登校の児童生徒と学校のつなぎ役等、学校を取りまく多様な課題に対応するために重要な役割を果たしている「スクールカウンセラー」や「スクールソーシャルワーカー」などについて、必要な人材や財源を確保すること。

内閣総理大臣ほか5件宛て

带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

带状疱疹は、過去に水痘に罹患した者が加齢や過労、ストレスなどによる免疫力の低下により、体内に潜伏する带状疱疹ウイルスが再燃し発症するものである。治療が長引き、後遺症として痛みなどの症状が残るケースもある。発症予防にはワクチンが有効とされているが、費用が高額のため、接種を諦める高齢者も少なくない。そこで政府に対して、一定の年齢以上の国民に対するワクチンの有効性等を早急に確認し、带状疱疹ワクチンの助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化を強く求める。

内閣総理大臣ほか5件宛て

学校給食費の無償化を求める意見書

平成30年度学校給食実施状況等調査によると、全国平均で公立小学校が年間4万7千773円、公立中学校が5万4千351円と、家庭が負担する教育費の中でも給食費が大きな負担となっていることから、子どもの貧困対策、子育て支援、少子化対策として小中学校の給食費を全額補助、または、一部補助する自治体もある。一方、財政余力が充分でなく無償化の実施が困難な自治体も多く、義務教育における家庭の費用負担に自治体間格差が生じている状況にある。よって、政府に対し、学校給食費の無償化を推進するため、自治体への支援を行うよう強く要望する。

内閣総理大臣ほか5件宛て

知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書

身体障がい者と精神障がい者の定義は法律に規定されているが、知的障がい者の定義は規定されていない。そのため、自治体によって知的障がいの程度区分や判定機関のボーダーラインに違いがあるため、知的障がい者に対する福祉サービスに差が生じている。よって政府には、国際的な知的障がいの定義や、自治体の負担等も踏まえた判定方法や基準の在り方の検討を踏まえ、知的障がい行政・手帳制度を国の法律による全国共通の施策として展開することを強く求める。

内閣総理大臣ほか4件宛て

本会議の 質疑から

予算

新生児臨時特別定額給付金支給事業

議員 目的は何か。内容はどのようなものか。

子ども生活部長

本事業は コロナ禍における物価高騰が進んでおり、ベビーフード、紙おむつ、ベビーカー等の育児用品も一部値上げが行われているため、新生児を子育てしている世帯の経済的負担の軽減を図るために実施するものです。内容は、育児用品等の出費が多くなる新生児を監護、養育している保護者に対し、新生児1人当たり10万円を現金で支給します。原則、申請は不要とし、児童手当の支給口座に振り込みます。ただし、児童手当を町田市から支給していない公務員等は申請が必要となります。

議員

事業の対象となる新生児の要件は。

子ども生活部長

対象となる新生児の要件ですが、21年4月2日から23年4月1日までに生まれ、基準日としている23年1月1日時点で町田市民として住民登録されている新生児が対象となります。なお、1月2日以降に出生した新生児については、出生により町田市に住民登録された新生児が対象となります。

議員

対象者へはどのような通知されるのか、また、周知方法も教えてほしい。

子ども生活部長

対象となる新生児の保護者全員に漏れなく個別通知を発送します。申請が不要な方には、制度の概要や給付金の支給予定日等を記載した通知を送付し、申請が必要な方には、制度の案内文と申請書を送付します。なお、これから出生する新生児については、住民基本台帳から支給要件に該当することが確認でき次第、通知等を送付します。また、周知は対象者全員に通知を送付するほか、まだ子育てサイトに情報掲載し、周知を行っています。

条例

第102号 町田市個人情報保護法施行条例

議員 条例の名称と位置づけについて、条例案の策定プ

可決した主な 議案の内容

第104号 町田市情報公開・個人情報保護運営審議会条例の一部を改正する条例
個人情報保護法の規定により、個人情報に関し審議会に諮問できる事項が限定されたため、審議会の所掌事務及び委員構成を改めるものです。

第107号 町田市行政不服審査会条例
第108号 町田市情報公開・個人情報保護審査会条例
市の行政処分に対する不服申立ての審査をより迅速に進めるため、新たに「町田市情報公開・個人情報保護審査会」を設置することに伴い、「町田市行政不服審査会条例」の全部を改正し、「町田市情報公開・個人情報保護審査

第110号 町田市手数料条例等の一部を改正する条例
マンション管理計画認定制度に係る申請手数料の追加及びマイナンバーカードを利用した自動交付機による証明書交付手数料の減額特例措置の延長等を行うため、所要の改正をするものです。

第112号 町田市一般廃棄物指定収集袋購入(単価契約)
市民・事業者がごみを排出する際に使用する指定収集袋を調達するため、物品供給単価契約を締結するものです。

会派の動き

【自由民主党代表者の交代】
就任 藤田 学
辞任 佐藤 伸一郎
(12月5日付)

委員会の行政視察

各委員会は、情報を収集し、専門的知識を深め、優れた施策を市政に反映させるため、先進地等を視察して、特定事件について調査をします。2つの常任委員会が次のとおり視察に行きました。

委員会	年度	令和4年(2022年)		
		日程	視察先	視察項目
総務	10月24日 ～ 10月26日	堺市(大阪府)	公共施設の跡地活用(関西大学堺キャンパス(旧市立商業高等学校))について	公立高校を大学キャンパスとして跡地活用した経緯、効果及び課題について調査しました。
		島田市(静岡県)	公共施設の跡地活用(Glamping&Port結(旧湯田小学校))について	公立小学校をグランピング施設として跡地活用した経緯、効果及び課題について調査しました。
		湯河原町(神奈川県)	ふるさと納税自動販売機について	全国で初めて、ふるさと納税自動販売機を導入した経緯、効果及び課題について調査しました。
		南足柄市(神奈川県)	公共施設の跡地活用(CAMPiece(旧北足柄中学校))について	公立中学校をキャンプ施設として跡地活用した経緯、効果及び課題について調査しました。
文教社会	11月7日 ～ 11月9日	岡崎市(愛知県)	校内フリースクール「F組」について	施設の概要と特色、今後の取り組みなどについて調査しました。
		名古屋市(愛知県)	なごのキャンパスについて	キャンパス開設の背景や目的及び施設の概要や特色などについて調査しました。
		岐阜市(岐阜県)	子ども・若者総合支援センター「エールぎふ」について	センター開設の背景、成果及び課題などについて調査しました。
		富山市(富山県)	みんなの森ぎふメディアコスモスについて	施設の概要と特色などについて調査しました。
			富山市センサーネットワークについて	事業の概要や特色及び課題や今後の取組などについて調査しました。

～常任委員会の活動状況～

町田市議会では、常任委員会の活動として、市内の各種団体の皆さんと懇談会を開催し、市民と議会の意見を交換する場としています。懇談会で出された意見については、議会活動に反映させていただきます。12月に開催した懇談会は次のとおりです。

日付	団体名	内容	対応した常任委員会
12月1日	町田市障がい者福祉懇談会	○重い障がいや行動障がいがある方が利用できるグループホーム不足について 等	健康福祉
12月20日	町田市法人立保育園協会	○町田の保育の現状と今後の課題について	文教社会

市議会ホームページをご覧ください。
<https://www.gikai-machida.jp/>

町田市議会のホームページを開発しています。会議録の検索、議会の会期日程や議案の審議結果等の最新情報、議員の紹介、過去の市議会だよりなどを掲載しています。また、本会議、常任委員会や特別委員会のライブ中継、録画配信もインターネットで行っています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。



委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願、所管事務調査による行政報告等、各所管事項について詳細にわたり審査を行っています。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

建設

12月13日に議案2件、請願1件の審査を行いました。

令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第6号)
〔香山緑地整備事業〕

委員 今回、詳細な形で審査をされたということで、今後、社会情勢の変化等があるかと思うが、基本的に現時点ではもうこれ以上増額はないと考えてよいか。
公園緑地課長 工事発注はこの金額で考えています。

令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第6号)
〔環境衛生費〕

委員 都の補助、アライグマ、ハクビシン駆除の補助金だが、ようやくできた制度で本当に助かっている方も多いかと思うが、22年度の利用状況はいかがか。
環境共生課長 22年度11月までの実績値ですが、22年度は21年に比べて少し減っている状況です。これからまだ12月、1月、2月、3月とあるんですが、19年度が一番多くて、少しずつ減ってきている状態です。

委員 割と被害が減ってきているという状況か。
環境共生課長 そのとおりです。

委員 困っている方は大体補助金を活用できている状況ということか。
環境共生課長 困っている

方というか、事業がそもそも家の屋根裏とかにアライグマとかハクビシンがいるということ、外を歩いているので駆除してほしいというのは、事業の対象ではありませんので、その辺の違いがあると思います。

令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第6号)
〔道路維持費〕

委員 電気料金の高騰などの影響ということだが、どれぐらいの割合で、あとLED化など街路灯の改修を回っているかと思うが、その効果はいかがか。
道路維持課長 割合というよりも、電気料金に含まれる燃料調整費という費用があり、その部分について高騰が続いており、それを補填したいということとで補正するものです。LED化の効果ですが、効果は十分得られており、それ以上に燃料費の高騰ということとで予想以上の費用がかかっているところとです。

総務

12月14日に議案12件の審査を行いました。

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い整備する議案について
〔第102号議案から第106号議案〕

委員 地方自治体が保有することが想定される情報で、特に配慮が必要な情報として、LGBTに関する事項、生活

保護の受給、一定の地域の出身である事実等が考えられるとされているが、市はパートナーシップ導入も検討しているということ、これらの要配慮個人情報指定されるか。
市情報課長 現時点では、条例で要配慮個人情報として規定をしないという考え方は、国が出した最終報告には、特に配慮が必要と考えられるものとして、LGBTに関する事項、生活保護の受給、一定の地域の出身である事実等が考えられるとされているが、市はパートナーシップ導入も検討しているということ、これらの要配慮個人情報指定されるか。

委員 改正後の個人情報保護法では、個人情報とは生存する個人に関する情報として運用していきます。多いと思うが、市ではどのような規定になっているのか。
市情報課長 現行は、生存する個人と生存しない個人を個人情報保護法として区別していませんが、改正後の個人情報保護法では、個人情報とは生存する個人に関する情報として運用していきます。

委員 毎年、12月補正でも生活保護費というものは少し増額補正をする場合もあるが、今回の場合は金額的にどうか見込みを1億円以上超えているが、多いということか。
生活保護課長 今回については、それぞれ当初予算を組みますときには、前年ですとか、その前の年などの傾向を見て、増減率、最近でいえば22年度なら22年度の見込みを立てるわけですが、年の途中で実績を見ながら今後の増加率を勘案すると、足りなくなってくるという繰り返しがあります。割合として極端に多いかということ、それほどでもないかというところ、それはどの程度か、それほどのものではないかと思いますが、結果として、当初の見込みよりもかかってしまっているというのが現状です。
委員 数字的な部分では、人数であったり、世帯の関係

健康福祉

12月14日に議案1件の審査を行いました。

令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第6号)
〔生活支援費〕

委員 給付金であったり、貸付金などが触れられたが、その辺の市での対応以外の外部環境というか、その変化というものがあってということか。
生活支援課長 外部変化ということでも申し上げると、社会福祉協議会が行っている各種の貸付けがありまして、それらは金額も決まっていることと条件があること、それから回数などの制限がありまして直したいというようなお話を相談経過の中ではどうかがあります。生活保護法は他法優先ですので、ほかに活用できる制度がありましたら、そちらをまずご案内をした上で、それでもやはり次の方策が見当たらないというような場合には、私どものほうで具体的なご相談を受けることになっていきます。

委員 保育・幼稚園の一時保育等の対象が増加したということだが、どれくらいか。
保育・幼稚園課長 21年度ですが、3万4701人の実績で、22年度の現在の決算見込みが4万6785人となり、約1万2000人の増を見込んだことによる補正予算になります。
委員 21年は利用控えがあった。現在の約4万6000人、20年度、これまでとほぼ同程度ということか。
保育・幼稚園課長 21年度がかなり減少したところがありますので、いわゆるコロナ前ですと、そういった部分については、もう少し多い人数ということではあります。なので、完全に一時預かりとかが戻ったということではなく、やはり21年度と比較すると、22年度の利用が伸びてきたような現状です。

文教社会

11月30日、12月13日に議案3件、請願1件の審査を行いました。

令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第6号)
〔保育・幼稚園費〕

委員 保育・幼稚園の一時保育等の対象が増加したということだが、どれくらいか。
保育・幼稚園課長 21年度ですが、3万4701人の実績で、22年度の現在の決算見込みが4万6785人となり、約1万2000人の増を見込んだことによる補正予算になります。

委員 21年は利用控えがあった。現在の約4万6000人、20年度、これまでとほぼ同程度ということか。
保育・幼稚園課長 21年度がかなり減少したところがありますので、いわゆるコロナ前ですと、そういった部分については、もう少し多い人数ということではあります。なので、完全に一時預かりとかが戻ったということではなく、やはり21年度と比較すると、22年度の利用が伸びてきたような現状です。

委員会提出議案

町田市議会委員会条例の一部を改正する条例

常任委員会の所管を見直し、防災安全部を文教社会常任委員会から総務常任委員会の所管に移すことに伴い、所要の改正をするものです。本議案は12月23日の本会議において、全員一致をもって可決されました。

第17期町田市議会改革調査特別委員会を開催

11月22日、30日、12月20日に開催され、次の付議事項について審査が行われました。

付議事項
①議員の調査活動等に関する事項
②議会の権能・機能強化に関する事項
③議会の情報提供に関する事項

の調査・検討

★令和4年(2022年)第4回定例会議案審議結果一覧表 ※戸塚正人議員は議長のため通常の採決には参加できません。

Table with columns for proposal number, name, decision result, and voting members from various parties (Machida Citizens Club, Komei Party, Liberal Democratic Party, etc.).

※1※2 12月12日の本会議においては、戸塚正人議長は欠席し、いわせ和子副議長が議長の職務を行いました。(議長は通常の採決には参加できません。)

傍聴者の声

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

本市議会では、12月定例会でアンケートを実施し、傍聴されて気づいた点や市議会全般についてご意見をお聞きする機会としています。

【主なご意見・ご質問など】

- 1人1時間と聞いていたが、「再質問の回答」ができることがわかった。
○再質問中に別紙資料を関係者に送付(PC、タブレット等)してあるとの発言があったが、傍聴者には見られない。
○質問者と答弁者をTVでup放映されていますが、議員席全体と市幹部席全体を何分かに1回は放映されるようにしてほしい。
○町田市を住みやすくするためにみなさんが働いていることを知ることができていい機会になったと感じました。
○答弁の内容が聞こえづらかったです。もう少し音量を上げるなりはっきりと話すかしていただきたかったです。
○自分が思う声がかんかからない町田なので残念ですが一人一人の地域住民の声をきいていただけたらと思います、ありがとうございました。
○「高校生と町田市議会議員の意見交換会」について、大変良い取り組みだと思いますので、年に後数回の開催にいただけると参加者数を増やせると思います。出張投票シミュレーションなど投票率向上の効果が出ているので継続をお願いします。

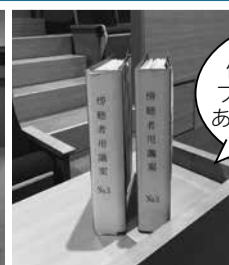
新型コロナウイルス感染症拡大防止のために議会を傍聴する皆様へのお願い

- 1 体調がすぐれない場合は、傍聴をご遠慮ください。
2 マスクを着用してください。
3 傍聴受付で、手と指の消毒をしてください。
4 傍聴受付で、検温をしてください。
5 傍聴席では、飲食はご遠慮ください。
6 傍聴席では、会話はご遠慮ください。
7 傍聴は、ソーシャルディスタンス確保のため、人数を制限して実施しています。

※上記をお守りいただけない場合、傍聴をご遠慮いただくことがあります。感染症拡大防止のため、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。



傍聴席の様子



傍聴の際には、傍聴資料をとじたファイルを用意してありますのでご自由にご覧下さい。

第5回 高校生と議員の意見交換会

11月6日に行われた意見交換会の内容の一部をご紹介します。詳しくは市議会ホームページへ



意見交換～グループワーク～

高校生と町田市議会議員が8つのグループに分かれ、各50分意見交換を行いました。

テーマ1

どうすれば町田市が住みたい街ランキング1位になれるか

テーマ2

どうすれば若者が投票するか

高校生の意見・感想

◆テーマ1の意見

- ・町田出身の有名人によるPRが良いのではないかと。
- ・これからモノレールができるので、それに伴い都市化できれば良い。

◆テーマ2の意見

- ・インターネット投票やリモート投票を行う。
- ・SNSを活用する。
- ・大学やショッピングモールでも投票できるようにする。



意見交換の様子



意見交換終了後、各グループの高校生から意見・感想を発表してもらいました。

最後は議場へ

高校生の発表後、議場へ移動し、電子表決の体験等を行いました。



表決体験では、「大人になっても町田に住み続けたいか？」等の問いに対し、「賛成」「反対」ボタンを押してもらいました！

アンケート結果

Q. 市民の方が議会に関心を持ってもらうためには、どうしたらいいと思いますか？

A. もっとひらけて、関わりやすいものにすべきだと思う。市役所でイベントをするなど。

A. 学校教育などに取り入れたりして、身近にする。



2022年12月23日に、意見交換会の実施報告書を市長へ提出しました！

12											11	月
23	20	14	13	12	9	8	7	6	5	1	30	日
金	火	水	火	月	金	木	水	火	月	土	金	
議会運営委員会	議会運営委員会	第17期町田市議会改革調査特別委員	常任委員会(総務・健康福祉)	常任委員会(文教社会・建設)	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会説明会 全員協議会	第17期町田市議会改革調査特別委員	議会運営委員会
3			15		16	7	11		3		10	傍聴者数:65名

◎12月定例会の日程

目の不自由な方のために、点字と声(カセットテープ版、デージー版)の「町田市議会だより」を発行しています。

ご希望の方は、議会事務局調査法制係(☎042-724-4049)までお申し込みください。

